

全国で56の個人または団体が受賞（福井県：「奨励者表彰」として以下の2団体）

<p>【団体名】 NPO 法人越前市障がい スポーツクラブ</p> <p>【表彰種別】 奨励者表彰</p> <p>【活動地】 福井県越前市</p> <p>【代表者】 入井忠男</p> 	<p>【通算年数】6年</p> <p>【活動分野】スポーツ</p> <p>【主な対象】すべて</p> <p>【団体の規模等】会員数160名（役員・指導者23名）</p> <p>【活動の概要】 ソフトバレー教室・ボッチャ教室・スティックリング教室など、障がい者スポーツを中心に様々な種目のスポーツ教室を基本、週1回定期開催。春と秋には「障がい者スポーツまつり」を開催し、通常の活動に参加していない方々との交流を図っている。福祉車両を導入して送迎サービスを実施し、活動に参加しやすい環境をつくっている。また、負担が軽く、難易度の低いという障がいスポーツ（ニュースポーツ）の特性を生かして、地域の高齢者活動団体とも連携し、高齢者世代のスポーツ推進も同時に推進している。 障がいのある人や地域住民が障がいのあるなしに関係なく、継続的にスポーツをする環境をつくることを通して、健康づくり・仲間づくり・生きがいづくりを行い、地域参加や心温まる居場所づくりと自分の可能性に挑戦することの楽しさを実感できるような社会を目指すことを理念として活動している。</p>
<p>【団体名】 福井県卓球バレー協会</p> <p>【表彰種別】 奨励者表彰</p> <p>【活動地】 福井県内</p> <p>【代表者】 堀川秀樹</p> 	<p>【通算年数】7年</p> <p>【活動分野】スポーツ、学習</p> <p>【主な対象】すべて</p> <p>【団体の規模等】役員3名、指導者44名</p> <p>【活動の概要】 障がいの種別や年齢、性別を問わず1チーム6人でプレーできるユニバーサルスポーツ「卓球バレー」を県内で普及させるために、講座や体験会、大会運営などの活動を行っている。体験、イベントでは、依頼者の希望先に専用用具持参で出向き、ルール説明からゲーム実践まで行う。活動場所は、学校、施設、公民館、地域の集会場など多岐にわたる。大会は、冠大会を中心として行政や市民活動団体、新聞社などと連携して開催し、開催告知、参加受付、大会運営プログラム、審判まで行う。 レクリエーションとしての取組の際は、主催者の開催目的と参加者の状態にあわせ「楽しむ」という点を大事にし運営。参加している対象者の年齢層は10代から90代と広く、生涯にわたり取り組めることを実証している。障がいの有無を問わない参加条件から、大会では対象者の家族や介護者もチームの選手として対等な関係性で一緒に楽しむなど、共生社会への推進にも寄与している。</p>

※奨励者表彰（団体）の対象

「障害者の生涯学習支援活動」について、継続性を持って実施するとともに、その活動について普及及び発展のために尽力し、顕著な成果を上げ、かつ今後とも活動の成果が期待される団体。地方公共団体や社会教育関係団体、スポーツ団体、文化芸術活動を行う団体、社会福祉法人、特定非営利活動法人、学校、企業も対象とする。ただし、地域の実情や特色に応じ、効果的かつ持続可能な運営が行われていることを要する。

※参考：功労者表彰（団体）の対象

引き続いて10年以上、「障害者の生涯学習支援活動」の普及及び発展のために貢献し、顕著な成果を上げた団体。地方公共団体や社会教育関係団体、スポーツ団体、文化芸術活動を行う団体、社会福祉法人、特定非営利活動法人、学校、企業も対象とする。ただし、地域の実情や特色に応じ、効果的かつ持続可能な運営が行われていることを要する。